



前岐阜市議会議員

高橋かずえの たんぽぽ通信



2015年3月

児童虐待 過去最多!

県中央子ども相談センター家庭支援課によりますと県内の子ども相談センターの児童虐待対応件数は2013年度に779件(前年度比54件増)と過去最多でした。子どもたちが安心して育つことができる環境を作っていきたいですね。

誰もが住み続けたいと感じる魅力ある岐阜市の創造を目指して

- 介護を支える
- 子どもの命を守る
- 防災に女性の声を活かす
- 長良川の自然を生かした
市民の憩いの場、観光客の誘致策

などに取り組んで活動していきます。

交流プラザ

人が動けば まちは元気になる!

～御鯰街道で地域おこしを～



お話 NPO法人「笠松を語り継ぐ会」代表
高橋恒美さん

長良川鵜飼を世界遺産にという動きがある中、江戸時代に岐阜の長良川でとれた鮎で作った鮎鮎を将軍に運んだ道、御鯰街道を岐阜市から笠松町まで歩く「御鯰街道ウォーク」が毎年9月に沿道の自治会、まちづくり会の協力で行われています。今回の交流プラザにはこのウォークの呼びかけ人で「鮎鮎街道いま昔」の著者、「笠松を語り継ぐ会」代表の高橋恒美さんにお越し頂きます。高橋さんはこの街道の持つ潜在力をまちおこし、観光客誘致へつなげようと多方面に働きかけています。「点を線に変える観光を地域の連携で作出しましょう。人が動けばまちは元気になりますよ」と高橋さん。岐阜の観光振興についてなど、意見交流しましょう。



日時

3月28日(土)
PM 2:00～4:00

場所

岐阜市矢島町
高橋かずえ事務所

伊奈波バス停より南へ100m
(泉町の信号 北西角)

連絡先

高橋かずえ 携帯 : 080-5151-4563

高橋かずえ 本気で取り組みます。



介護・福祉・人権のために

報道にたずさわっていた時から、基本的人権やそれをどう行政が守っていくべきかを考えていました。人権擁護委員として13年活動してきましたが、まだまだ弱い立場の声が行政に届いていないと実感しています。

また、介護や子育ての問題についても多くの方々が悩みを抱えていることから、もっと制度や実情を知らなければいけないという思いにかられ、定年後、日本福祉大学通信学部に入學し、7年間学んだ後に卒業しました。同時期には仲間と共に、介護サービスの会社を立ち上げました。そのことにより認知症の家族のこと、老々介護など、介護についてのさまざまな相談を受けるようになりました。

皆さんの切実な声を行政に生かしていきたいという熱い思いでいます。



しがらみのないクリーンな政治を

昨今、全国各地の議員の不祥事が取り沙汰されています。私はクリーンな政治をめざし、一市民として素直におかしいことはおかしいと言える人でありたいと思っています。組織や後ろ盾を持たないからこそ、言えます。

岐阜市政が透明性を持てるよう質問や追求を行い、また自身でもお金のかからない選挙を実行します。



環境・安全のために29年

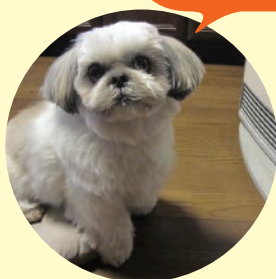
1986年チェルノブイリ原発がメルトダウンの後に爆発しました。これをきっかけに私は仲間と共に反原発活動に参加しています。また2002年、岐阜市で産廃の問題が明らかになった時、心から憤りを感じ環境破壊の問題も勉強し、取り組んできました。

安全と環境を犠牲にすることは、自分だけでなく子供や孫の命を犠牲にすることに繋がります。私たちには次世代への責任があります。環境の問題は国レベルでのみ取り組むべきものではなく、私たち一人一人や共同体から始まるものだと実感しています。

岐阜市の長良川や金華山など美しい自然、安全な環境が守られるよう、取り組みます。

高橋かずえ*プロフィール

- *1945年生まれ 愛知県立明和高卒
- *前岐阜市議会議員
- *元岐阜放送アナウンサー・記者
- *岐阜県ユネスコ協会理事
- * (有)介護サービス「そばの花」理事
- *図書館の未来を考える会 会員
- *2013年 日本福祉大学通信教育部卒



事務所の
留守番役
「しし丸」です!

◆地域の情報をお知らせ下さい。

◆通信の配布について不都合がありましたらご連絡ください。

〒500-8016

岐阜市松ヶ枝町20-4

TEL・FAX: 058-266-4563

高橋かずえ